

〈育てたい子供像〉
きれいな心の子
大きな夢もつ子
笑顔いっぱいの子

たかせの子



平成30年度 3月12日 (第11号)

「気持ちを伝える、受け止める」

校長 金三津 ひろみ

3月1日(金)「卒業を祝う会」を開催しました。この会に向けて、5年生が中心となって目当てや出し物などについて話し合い、どの学年も一生懸命、準備に取り組んできました。児童玄関前には、5年生の係の子供が作成した目当て「6年生に感謝の気持ちを持ち、世界一心のこもった祝う会にしよう」のカードや「祝う会まであと〇日」のカウントダウンも掲示され、日を迫うごとに、全校の子供たちの気持ちが高まっているのを感じました。

こうして迎えた祝う会本番。緊張しながらも練習の成果を発揮し、6年生への感謝の気持ちを伝えようとがんばる姿が素敵でした。何よりも素敵だったのは、この会の主役である6年生が、手拍子や拍手と満面の笑顔で、会を盛り上げようとする姿でした。感謝の気持ちを「伝えよう」とする在校生と「受け止めよう」とする6年生の気持ちが一つになり、その場にいるもの全てが心地よく、かけがえのない時間を共有することができました。

3月5日(火)、1年間、登下校時の見守りや付き添い下校にご協力いただいた「防犯パトロール隊」の皆さんへの感謝の気持ちを伝えようと、「感謝の集い」を開催しました。2年生が進行を行い、代表の子供が感謝の言葉を伝えた後、1・2年生全員で「ありがとうございました」の言葉と「世界が一つになるまで」の歌で気持ちを伝えました。代表の子供の言葉の中に、「寒いときも暑いときも、わたしたちのことを待っていてくださいました」という言葉がありました。寒い中、暑い中、防犯パトロール隊の方が待っていてくださる姿から、自分たちが大切に見守られていることを受け止める力が子供たちの中に育っていたことが分かり、とても嬉しかったです。防パト隊隊長さんからは、「感謝の集いをありがとうございます。これからも自分たちが安全に登下校するとともに、入学してくる新しい1年生の手本になってください」と励ましの言葉をいただきました。子供たちは、防パト隊の皆さんの気持ちをしっかりと受け止め、4月からそれぞれ2・3年生として、がんばろうという気持ちを高めていました。



心を込めて感謝の言葉を伝えました

目には見えない言葉や気持ちが伝わるためには、伝えようとする側と受け止める側の心の距離がとても重要です。残念なことに、「そんなつもりではなかったのに・・・」「こんな気持ちを伝えたつもりだったのに・・・」など、互いの思いがすれ違ってしまいうことも少なくありません。

在校生と6年生、防犯パトロール隊の皆さんと子供たち。気持ちを伝え合い、受け止め合うことができたのは、これまで共に過ごした時間や場が互いの心の距離を近づけていたからに違いないと感じています。心の距離は急に縮めることはできません。だからこそ、学校では、様々な活動と一緒に取り組む中で、いろいろな人と関わったり協力したりする経験を通して、気持ちを伝えることと受け止めることを学ぶことができるようにしたいと思います。

「卒業を祝う会」各学年の発表

1年



劇「おむすびころりん」

2年



「リズムで楽しもう」

3年



「心も体もノリノリに！
3年スカパラコンサート」

4年



「ダンスでとどけよう！
～最高のありがとう～」

5年



「とどけ！
6年生へのスペシャルエール」

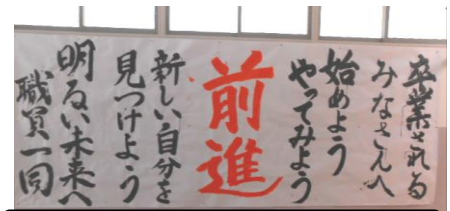
6年



台奏「Happiness」

「スペシャルパフォーマンス2019」

教職員からも、新たな世界へと一步を踏み出そうとしている6年生に向けて、「やったことないこと 行ったことない場所 話したことない人」との出会いを恐れず、勇気をもって前進してほしいという願いを込めて、歌「やってみよう」を贈りました。



書道隊によるメッセージも！

1年生と年長児との交流会

2月8日（金）1年生は、来年度入学する年長児を招待し、交流会を開催しました。この交流会は、4月から新1年生となる年長さんに学校生活を紹介したり、一緒に学校探検したりすることを通して、小学校入学への期待を高め、安心して入学の日を迎えてもらおうと、毎年3学期に実施しています。

1年生にとっては、11月に行った「あきのおみせやさん なかよしこうりゅうかい」に続く2回目の交流会でした。今回は、1年間の学校行事や学習について紹介したり、一緒に歩いて学校内を案内したりした後、昔遊びをして楽しく交流しました。

田家・東布施の両保育所からは子供たちと一緒に先生方も参加してくださり、1年生の成長した姿を見ていただくことができました。いつもは上級生にお世話してもらうことの多い1年生ですが、先輩として年長さんのお世話をする姿はとても頼もしく感じられました。また、いつも自分たちが上級生にしてもらっているように優しく接する姿から、たかせ小学校のよい伝統が1年生にもしっかりと受け継がれていることを感じ、嬉しくなりました。4月からも低学年の仲間として、仲よく活動してくれることと思います。



学校行事や学習の紹介から



一緒に昔遊びを楽しみました

不審者対応避難訓練

2月19日(火)、今年度3回目の避難訓練を実施しました。今回は、東布施・田家両駐在所の警察官2名のご協力をいただき、不審者が校内に侵入した場面を想定した訓練でした。職員玄関で対応していた職員の制止に逆らい、1階廊下で騒ぐ不審者への対応や緊急放送、避難、警察への緊急連絡等を実際に行いました。子供たちには、事前に指導するとともに、不審者役の警察官の姿や職員が対応する様子が見えないように配慮しましたが、普段耳にしたことのないような大きな声を聞いただけでも怖い思いをした子供もいたようです。火災や地震・津波以上に様々な状況が想定されるため、状況に即した適切な対応が求められます。まず、私たち教職員が、子供たちの安全を守るために最善の行動をとることができるよう、今後も、いろいろな場面を想定し備えていきたいと思っております。

警察の方からは、「不審者を校内に入れないことが第一であり、そのためにも、可能な範囲で施錠すること」をご指導いただきました。本校では、これまでも、来賓玄関(自動ロック)は常時施錠、児童玄関は子供たちの登校が完了し次第施錠、職員玄関も原則施錠としております。今後は、子供たちが屋外での学習を行った後、大休憩・昼休みの後等にも、確実に施錠することを職員全員で確認しました。

来校の際や、通院のためなどで遅れて登校された場合には、お手数ですが、来賓玄関横のインターフォンを押してお知らせください。

第2回学校評議員会

3月1日、「卒業を祝う会」終了後に、第2回学校評議員会を開催しました。第1回に続き、お忙しい中、評議員の皆様全員にご出席いただきました。最初に学校より、今年度の教育活動の概況や子供たちの様子、アクションプランに関する成果と課題等について説明した後、協議を行いました。

評議員の皆様からは、「3年生以上の安全な自転車乗車」「あったか言葉、あったかアクションの推進」「青パト等も活用した地域での見守り体制」「スマホ・インターネット利用の現状と課題」「保育所と小学校の連携」等についてご意見をいただきました。

どの評議員さんのお話からも、たかせ小学校の子供たちを温かく見守り、地域みんなで安全に、健全に育てていこうとする熱い気持ちと学校を応援する思いが伝わり、大変ありがたかったです。いただいたご意見をもとに、教育活動の改善を図っていききたいと思います。

今後の主な行事予定です

※変更になる場合もあります。

平成30年度 学校評議員の皆様(敬称略)

谷島 傳俊	東布施自治振興会長
田村 登	田家自治振興会長
谷川 真	元中学校長
中谷 久實子	田家保育所園長
山本 敏夫	東布施民生委員児童委員協議会会長
木本 加代子	学童保育(たかせキッズ)顧問
氷見 美由紀	PTA会長

1年間、ありがとうございました。

3月	15日(金)	6年給食最終日 卒業証書授与式事前準備	1~4年・6年 14:00	5年 16:00	下校
	18日(月)	卒業証書授与式	11:50		下校
	19日(火)	地区児童会、集団下校	15:20		下校
	20日(水)	1~5年給食最終日	14:20		下校
	22日(金)	平成30年度修了式 新年度準備	1~4年 11:00	5年 11:50	下校
H31	4日(木)	始業式	11:50		下校
年度	5日(金)	2~5年給食開始 鷹施中学校入学式 入学式事前準備			
4月	8日(月)	入学式			
	19日(金)	午後:学習参観・学級懇談会・PTA 総会			